2025年２月期　決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年４月11日

上 場 会 社 名	株式会社スタジオアタオ	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	3550	URL	https://www.studioatao.jp
代　　表　　者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名) 瀬尾　訓弘	
問合せ先責任者	(役職名) 取締役　管理部 ゼネラルマネージャー	(氏名) 山口　敬之	(TEL) 03-6226-2772
定時株主総会開催予定日	2025年５月26日	配当支払開始予定日	2025年５月27日
有価証券報告書提出予定日	2025年５月27日		

決算補足説明資料作成の有無　　：　有
決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

１．2025年２月期の業績（2024年３月１日～2025年２月28日）

（１）経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年２月期	3,696	14.0	182	47.6	182	48.8	68	34.8
2024年２月期	3,241	△12.6	123	—	122	—	50	—

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円　銭	円　銭	%	%	%
2025年２月期	4.95	—	2.7	5.4	4.9
2024年２月期	3.65	—	2.0	3.4	3.8

(参考) 持分法投資損益　2025年２月期　— 百万円　2024年２月期　— 百万円

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
2025年２月期	3,171	2,501	78.9	180.70
2024年２月期	3,540	2,499	70.6	180.50

(参考) 自己資本　2025年２月期　2,501百万円　2024年２月期　2,499百万円

（３）キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年２月期	356	△13	△430	1,832
2024年２月期	575	24	△472	1,920

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向	純資産配当率
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	百万円	%	%
2024年２月期	—	0.00	—	5.00	5.00	69	137.0	2.8
2025年２月期	—	0.00	—	5.00	5.00	69	101.1	2.8
2026年２月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00		57.7	

３．2026年２月期の業績予想（2025年３月１日～2026年２月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	5.5	220	20.5	220	20.3	120	75.3	8.67

※　注記事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（２）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年２月期	14,037,000 株	2024年２月期	14,037,000 株
②　期末自己株式数	2025年２月期	194,796 株	2024年２月期	186,796 株
③　期中平均株式数	2025年２月期	13,840,390 株	2024年２月期	13,913,145 株

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 2
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 2
（４）今後の見通し …… 3
（５）継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 3
３．財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）貸借対照表 …… 4
（２）損益計算書 …… 6
（３）株主資本等変動計算書 …… 7
（４）キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（５）財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9
（１株当たり情報） …… 9
（重要な後発事象） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、インバウンドを含む人流の回復等に伴い経済活動の正常化への動きが見られ、個人消費は持ち直しが進む一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の悪化に伴う世界的な物価上昇、円安の進行など依然として先行きは不透明な状態が続いております。

このような環境の中、当社は、「ファッションにエンタテイメントを」を理念とし、オリジナルバッグ・財布等の提供を通じて「お客様に非日常のワクワク感を提供すること」を目指し、引続き販売促進費への投資やSNS活動の強化等を行うと共に、ATAO18周年記念プロジェクトとして未来のためにアートで残す「ZOO」シリーズや性別問わず様々なシーンで使用できる「パチャートシリーズ」を投入するなど、幅広い層へ訴求できる商品ラインナップの拡充を図ることで、新規客や男性客の取込みに貢献しております。また、2025年１月より販売を開始したATAOの「ブロックパーティ」シリーズが大きく売上を牽引しており、従来と比較して若年層にも支持され新規客の拡大に貢献しております。

IANNEブランドで2024年９月に販売を開始したデイリーバッグ「Opera」が好調に推移しており、ブランド全体の底上げに貢献しております。

また、2022年８月に当社ブランドのオンラインサイトが集積したモール型の新ECサイト「ATAOLAND＋（アタオランドプラス）」をオープンしたことに伴い、店舗とECのOMOが強化された結果、全体の売上への好影響が出ております。加えて、2023年10月に出店した「アタオ楽天市場支店」に続き、2024年11月に「アタオYahoo!店」をオープンしております。引き続きプロモーション等を継続し、店舗とECのOMOの一層の推進や当社が展開する各ブランド価値の更なる向上、顧客サービスの強化等を図ってまいります。

ILEMERにつきましては、2024年９月より販売を開始したハローキティ50周年コラボアイテムが新規客やインバウンドの取り込みに大きく貢献しております。また、2024年11月よりアメリカ市場に向けた本格展開を開始し、新商品であるサプライズミニフィギュアシリーズをアメリカの雑貨チェーン「HOTTOPIC（ホットトピック）」及びその他の雑貨店にて販売しております。

その結果、当事業年度の販売業態別の売上高は、既存店舗の売上増加及び2023年９月に出店したATAO博多店の貢献等により店舗販売が1,903,299千円(前事業年度比6.8%増)となり、また、ATAOLAND＋の売上増加及び2023年10月に出店したATAO楽天市場支店、2024年11月に出店したアタオYahoo!店の貢献等によりインターネット販売が1,786,033千円(同23.5%増)となりました。

以上により、当事業年度の業績は、売上高が3,696,135千円(前事業年度比14.0%増)となり、売上高の増加及び販管費率が改善したこと等により、営業利益182,594千円(同47.6%増)、経常利益182,867千円(同48.8%増)、当期純利益68,447千円(同34.8%増)となりました。

（２）当期の財政状態の概況

当事業年度末の資産については、総資産は3,171,422千円であり、前事業年度末と比較して368,926千円減少しております。主な減少要因は、商品が167,816千円減少したことであります。

負債につきましては、負債合計は670,140千円であり、前事業年度末と比較して370,242千円減少しております。主な減少要因は、長期借入金が198,336千円減少したことであります。

純資産は2,501,282千円であり、前事業年度末と比較して1,316千円増加しております。主な増加要因は、自己株式が1,750千円増加、利益剰余金が803千円減少したことであります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物は、1,832,953千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得したキャッシュ・フローは356,031千円(前年同期比は219,740千円の減少)となりました。これは主に、税引前当期純利益159,027千円の計上、棚卸資産の減少額167,816千円による資金の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用したキャッシュ・フローは13,170千円(前年同期は24,217千円の獲得)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出9,466千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用したキャッシュ・フローは430,719千円(前年同期比は42,240千円の減少)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出358,332千円があったことによるものであります。

（４）今後の見通し

2022年８月にグランドオープンした新ECサイト「ATAOLAND＋（アタオランドプラス）」において、顧客獲得コストやリピート率などの指標は継続的に改善傾向にあるものの、旧ECサイトに係る知的財産権及び顧客情報等が旧ECサイトの運営委託先に帰属する契約となっていたこと、また、旧ECサイトの会員に対し、当社ブランドであるATAOと誤認させる類似ブランドの展開により、今もなお問い合わせが発生していること等から、インターネット販売及び店舗販売の再拡大には引続き販売促進費等の積極的な投資が必要になると考えております。

2026年２月期においては、各ブランドの戦略的なプロモーションの更なる強化や当事業年度に発売したヒット商品の定番品化、既存顧客及び新規顧客の双方にアプローチ可能な商品企画等により、ATAOLAND＋を中心としたインターネット販売及び既存店舗の売上の一層の拡大を図ってまいります。加えて、当事業年度中にオープンしたアタオYahoo!店の年間を通した貢献を想定しております。

また、円安等による資材高騰等が課題となっている中、生産や物流面における一層の適正化及び効率化を推進し、お客様に最大限価値を感じていただけるようなモノづくりに集中してまいります。さらに、環境への問題にも配慮しながら、時代のニーズに合わせ広くお客様に受け入れていただけるブランドづくりをより一層強化してまいります。

ILEMERブランドに関しては、引続きサンリオキャラクターズとのコラボレーションアイテム等の新商品の投入やアメリカを始めとする海外展開等により、売上の拡大を図っていきたいと考えております。

これらを踏まえ、2026年２月期の業績予想につきましては、売上高3,900百万円、営業利益220百万円、経常利益220百万円、当期純利益120百万円を見込んでおります。

売上高の予想値は、各ブランドのインターネット販売及び各店舗販売等の積上げにより策定しております。また、当社では一定の季節変動があること及びインターネット販売におけるプロモーション戦略等の影響により業績が変動する場合があることから、これらの傾向等を踏まえて予算を策定しております。

売上原価は、過去の各店舗の実績原価率、インターネット販売に関する実績原価率を勘案して前年度の実績と同程度の原価率を設定し、売上高に乗じて売上原価を算定しております。

販売費及び一般管理費は、各種販売促進費や人件費の他、インターネット経費及び店舗経費等を合算して算定しております。

引続き「トレンドに左右されない商品企画と、定番商品を人気商品化するノウハウ」を強みとして、OMOの強化等により、インターネット販売及び店舗販売等の継続的な成長を目指してまいります。

また、キャラクターとブランドを融合させたエンタテイメントビジネスの強化に向け、中長期的に取り組んでまいります。

（５）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、今後につきましては、国際会計基準の適用動向等、諸情勢を考慮しながら、適切に対応していく方針であります。

３．財務諸表及び主な注記

（１）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2024年２月29日)	当事業年度 (2025年２月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,920,812	1,832,953
売掛金	195,056	188,064
商品	641,959	474,143
前払費用	68,785	69,935
その他	22,098	14,233
流動資産合計	2,848,711	2,579,330
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	241,294	196,988
構築物（純額）	3,775	2,663
工具、器具及び備品（純額）	24,538	18,642
有形固定資産合計	269,608	218,293
無形固定資産		
ソフトウエア	1,342	2,858
無形固定資産合計	1,342	2,858
投資その他の資産		
出資金	50	50
長期前払費用	237,102	179,980
差入保証金	118,672	118,672
繰延税金資産	29,570	35,267
保険積立金	35,291	36,969
投資その他の資産合計	420,686	370,940
固定資産合計	691,637	592,092
資産合計	3,540,348	3,171,422

（単位：千円）

	前事業年度 (2024年２月29日)	当事業年度 (2025年２月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	39,488	50,052
１年内返済予定の長期借入金	358,332	198,336
未払金	238,458	172,353
未払費用	2,237	1,919
未払法人税等	60,639	78,368
契約負債	59,172	71,727
預り金	8,885	9,120
ポイント引当金	1,295	836
流動負債合計	768,508	582,714
固定負債		
長期借入金	198,336	－
退職給付引当金	27,932	30,874
資産除去債務	45,606	56,551
固定負債合計	271,874	87,425
負債合計	1,040,382	670,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	398,961	398,961
資本剰余金		
資本準備金	388,961	388,961
その他資本剰余金	6,732	7,101
資本剰余金合計	395,694	396,063
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,741,167	1,740,363
利益剰余金合計	1,741,167	1,740,363
自己株式	△35,857	△34,106
株主資本合計	2,499,965	2,501,282
純資産合計	2,499,965	2,501,282
負債純資産合計	3,540,348	3,171,422

（２）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　2023年３月１日 至　2024年２月29日）	当事業年度 （自　2024年３月１日 至　2025年２月28日）
売上高	3,241,449	3,696,135
売上原価		
商品期首棚卸高	853,512	641,959
当期商品仕入高	840,169	1,062,649
合計	1,693,681	1,704,608
商品期末棚卸高	641,959	474,143
商品売上原価	1,051,722	1,230,465
売上総利益	2,189,727	2,465,670
販売費及び一般管理費	2,066,034	2,283,075
営業利益	123,693	182,594
営業外収益		
受取家賃	480	480
受取保険金	1,717	1,115
法人税等還付加算金	222	―
為替差益	483	―
未払配当金除斥益	―	1,036
その他	66	884
営業外収益合計	2,970	3,516
営業外費用		
支払利息	3,797	2,754
為替差損	―	483
その他	―	4
営業外費用合計	3,797	3,243
経常利益	122,865	182,867
特別利益		
関係会社清算益	9,486	―
特別利益合計	9,486	―
特別損失		
減損損失	17,623	23,822
固定資産除却損	104	17
特別損失合計	17,727	23,840
税引前当期純利益	114,623	159,027
法人税、住民税及び事業税	52,102	96,277
法人税等調整額	11,738	△5,697
法人税等合計	63,841	90,580
当期純利益	50,782	68,447

（３）株主資本等変動計算書

前事業年度(自　2023年３月１日　至　2024年２月29日)

（単位：千円）

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	398,961	388,961	5,738	394,699	1,760,533	1,760,533	△76	2,554,118	2,554,118
当期変動額									
当期純利益					50,782	50,782		50,782	50,782
剰余金の配当					△70,148	△70,148		△70,148	△70,148
自己株式の取得							△44,110	△44,110	△44,110
自己株式の処分			994	994			8,329	9,324	9,324
当期変動額合計	―	―	994	994	△19,366	△19,366	△35,780	△54,152	△54,152
当期末残高	398,961	388,961	6,732	395,694	1,741,167	1,741,167	△35,857	2,499,965	2,499,965

当事業年度(自　2024年３月１日　至　2025年２月28日)

（単位：千円）

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	398,961	388,961	6,732	395,694	1,741,167	1,741,167	△35,857	2,499,965	2,499,965
当期変動額									
当期純利益					68,447	68,447		68,447	68,447
剰余金の配当					△69,251	△69,251		△69,251	△69,251
自己株式の取得							―	―	―
自己株式の処分			369	369			1,750	2,120	2,120
当期変動額合計	―	―	369	369	△803	△803	1,750	1,316	1,316
当期末残高	398,961	388,961	7,101	396,063	1,740,363	1,740,363	△34,106	2,501,282	2,501,282

（４）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　2023年３月１日 至　2024年２月29日）	当事業年度 （自　2024年３月１日 至　2025年２月28日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	114,623	159,027
減価償却費	51,487	48,275
減損損失	17,623	23,822
関係会社清算損益（△は益）	△9,486	―
退職給付引当金の増減額（△は減少）	4,768	2,942
ポイント引当金の増減額（△は減少）	285	△458
支払利息	3,797	2,754
売上債権の増減額（△は増加）	△37,443	6,991
仕入債務の増減額（△は減少）	△43,083	10,563
棚卸資産の増減額（△は増加）	211,552	167,816
未払金の増減額（△は減少）	181,404	△62,967
その他の資産の増減額（△は増加）	51,507	65,956
その他の負債の増減額（△は減少）	20,586	12,173
その他	159	△746
小計	567,785	436,150
利息及び配当金の受取額	18	884
利息の支払額	△3,797	△2,754
法人税等の支払額	△1,048	△78,249
法人税等の還付額	12,814	―
営業活動によるキャッシュ・フロー	575,772	356,031
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,099	△9,466
無形固定資産の取得による支出	△1,464	△2,026
子会社の清算による収入	39,942	―
その他	△1,161	△1,677
投資活動によるキャッシュ・フロー	24,217	△13,170
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△359,772	△358,332
配当金の支払額	△69,077	△72,387
自己株式の取得による支出	△44,110	―
財務活動によるキャッシュ・フロー	△472,959	△430,719
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	127,029	△87,858
現金及び現金同等物の期首残高	1,793,782	1,920,812
現金及び現金同等物の期末残高	1,920,812	1,832,953

（５）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社の事業セグメントは、ファッションブランドビジネス事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（１株当たり情報）

	前事業年度 （自　2023年３月１日 至　2024年２月29日）	当事業年度 （自　2024年３月１日 至　2025年２月28日）
１株当たり純資産額	180.50円	180.70円
１株当たり当期純利益	3.65円	4.95円

（注）１　潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

２　１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前事業年度 （自　2023年３月１日 至　2024年２月29日）	当事業年度 （自　2024年３月１日 至　2025年２月28日）
１株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	50,782	68,447
普通株主に帰属しない金額(千円)	―	―
普通株式に係る当期純利益(千円)	50,782	68,447
普通株式の期中平均株式数(株)	13,913,145	13,840,390

（重要な後発事象）

該当事項はありません。